

# デイサービス ひろがりサロン

第3号

発行日 : 2007年7月23日  
発行回数 : 年2回発行  
発行者 : デイサービスひろがりサロン  
責任者 : 黒木まち子  
連絡先 : 045-962-0603  
活動場所 : 横浜市鴨志田地域ケアプラザ  
2階 多目的ホール  
活動日 : 月曜日(第3月曜を除く)

## 楽しかった遠足

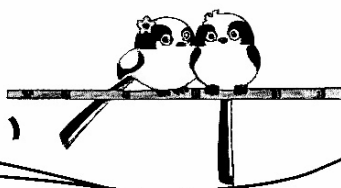
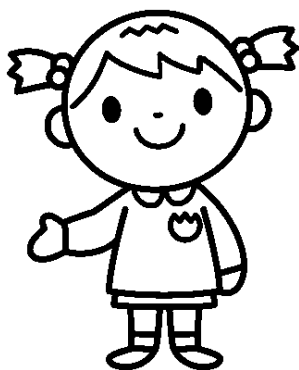
北鬼江 まち子

六月四日、スタッフ・利用者を含め十六名の参加でこどもの国へ初めての遠足に行きました。梅雨に入る前にと予定を立て二回の下見をしました。当日はお天気にも恵まれ、おしゃべりや道草しながらゆつくりと散策しました。いつも昼食はスタッフの美味しい手作り料理ですが、今回はおにぎり弁当を注文して『おとぎの広場』でかわいい子供たちの声を聞きながら昼食を食べました。注文したおにぎりはちよつと物足りないと思いましたが、スタッフがおはぎを持参してくれましたので、皆で美味しくご馳走になりました。

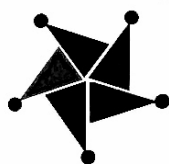
その後、牧場にまわりミルクプラントの売店で口をベタベタにしながらソフトクリームをほ

おばりました。それから、園内バスに乗るグループと徒歩に別れ、入り口で待ち合わせをしました。最後に中央広場でスタッフがチョークで字や絵を書いて子供の頃に帰ったようなひと時を過ごし、ゆつたりとした本当に楽しい一日でした。

振り返ると、西団地に転居した頃三十代だった私も還暦まじかとなつていきます。週四日仕事をしています。週四日仕事に参加し、近隣自治会の方とも親しくなれました。これから元気な暮らしをしていくために活動を行きたいと思えます。



自然いっぱい



# こどもの国

# 厨房の光一点

市瀬 裕

月曜の朝十時過ぎ、

「おはよう御座います」

厨房の前で厨房スタッフと  
利用される方々との爽やかな挨拶が交わされる。

その厨房の中から少し太く濁った声での挨拶が聞こえる。『厨房の光一点』である！

現職を去って三年少々、多くの諸先輩から職を離れて三年も経つと『ボケ』てくるよ、と云われ内心動揺しながらも、趣味があるさと思いつつ、毎日何時間も続が無いことも分かり、改めて何をすべきか思案の日々が続く中、地域で多くの奥様たちが種々のボランティア活動を熱心に進めている様子を見て、何か手伝うことがあるのでは？と思う気持ちと「地域とは？ボランティアとは？福祉とは？介護

とは？」言葉は何となく分かるのだが！

法律は、政治・行政は等、今まで接したことのない戸惑いがあり、最初の一步が中々踏み出せないでいたが、何となく居ずらい家から、何となく誰からと無く背中を押され飛び込んだボランティア！ボランティア新兵の誕生である。

今、介護事業のあり方について新聞・TVをにぎあわせ問題になっていますが、介護を食い物にした事業者は罰せられるのがアタリマエですが、もともと自立支援の名のもとに昨年の四月に介護支援の法が改変され、介護者の増大にも関わらず、介護内容の見直しと大幅な予算の削減により、多くの施設の運営が、安い賃金とキツイ・キタナイ労働のため、折角取った資格保有の人材が他の企業に流失し慢性的な人材不足となっている

のが現状で、民間施設運営者が今後、同じ様な事件が無いとも云えないのが現状ではないのではと思われる。

自分の居所探しから早一年半が過ぎ、今では『厨房での光一点』として午前中厨房内での戦いを終え、全員が食卓に着き昼食が始まると、少しの時間の静けさのなか、食卓に並ぶ顔から何となく会話と微笑みが見られると“ホット”するのが新兵の思いでもあります。

食後の語らい、散歩、歌声等一日様々な過ごし方で、楽しく喜んで貰うことが出来たのかな？



## 利 用 案 内

活動日時	月曜日(第3週を除く)10時～15時30分
活動場所	横浜市鴨志田地域ケアプラザ
対象	見守りを必要とする方(年齢制限なし)
料金	利用料 800円 食事 500円(昼食・おやつ)
プログラム	体操・ゲーム・昼食会・散歩・季節行事
その他	介護保険とは関係なく利用できます

## 活 動 予 定

2007 / 7 / 2, 9, 23
2007 / 8 / 6, 27
2007 / 9 / 3, 10, 24
2007 / 10 / 1, 8, 22, 29
2007 / 11 / 5, 12, 26
2007 / 12 / 3, 10, 24
2008 / 1 / 7, 14, 28

# 地球は丸かった

(その二)

高山 好主

「三ヶ月程お休みします!」

と言って昨年十一月にピースボートの地球一周船の旅に出かけました。

船のスピードは遅い(時速約三十五km)ので時差ぼけは発生しません。特に西廻りで行くものは時差の影響はほとんど受けません。今回の旅では、ほぼ四日に一回の時差が発生して一時間遅らせます。(東廻りなら一時間早めます。)

地球を一周すると二四時間遅れることとなります。これでは実際の時間と合わなくなるため消滅日を作って一日早めて調整します。

今回は二月二日の次の日が二月四日になりました。二月三日は節分なのですが一日早く豆まきを行ってしまいました。

地中海を旅行してギリシアの影響の大きいことに驚きました。イタリアのナポリは紀元前六

世紀末にギリシアの植民地として作られた都市だそうです。ギリシア語で新都市を意味する「ネアポリス」が訛って(?)ナポリになったそうです。東京の新宿みたいなものでしょう。

ギリシア語由来の地名はそのほかにもあるようです。リビアの首都トリポリもギリシア語のトリポリス(三つの都市)に由来するそうです。三つの都市は東から順にレプテスマグナ、アエヤ、サブラダがありました。この真ん中のアエヤが現在のトリポリです。この三都市はローマ時代にも繁栄していました。

トリポリは継続して都市だったため遺跡は破壊されてしまいました。後には今でも残っています。特にレプテスマグナ(偉大なレプテス)は都市として規模が大きいこと、長年砂に埋まっていた保存状態が良いことなどのため貴重な遺跡です。当時、レプテス出身の人がローマ皇帝になったためレプテスの地をローマと同じ大きさに作ったとのことです。(次号に続く)



## 私のシェフ修行

森川 早苗

忘れもしません(笑)。鴨中のブルーベリークラブの帰りに黒木さんから「ひろがりのお手伝いをしてくれない?」と、声をかけられたのです。ふたつ返事で「いいよ。」と、答えてから早1年数ヶ月・・・調理の手伝いならと軽く考えていたのですが、私の断れない性格が災いして?現在は献立も立てています。家族の食事しか作ったことのない素人ですから、二十数名分の献立を立てて調理までやれるのかと、かなりのプレッシャーでした。いまでも献立担当日の緊張感は、綺麗さっぱりと拭えませんが、普段からひろがりに見えるメニユーはないかしらと気

にかけたり、新メニユーを作ったときは家族に「ひろがりにとうかなあ?」と、感想を聞いたりにしています。

こうして『ひろがり』が確実に私の生活の一部として定着しつつあります。また、旬の食材を目にし、四季の移ろいを感じる事もたびたびです。このように、五感を働かせ、何種類かの料理を並行して作り、時間までに仕上げる作業は、実は大変頭を使っているそうです。ひろがりのキッチンに来ればDSの脳トレを買う必要はないのです。(笑)

ここは、みなさんに喜んでいただき自分自身も成長できる一石二鳥の場なのです。



森川さんは前号で「ひろがりサロンに参加して」を書かれた花穂さんのお母さんです。

## 出合いに感謝

中川和子

近所に住んでいるのに鴨志田ケアプラザに「ひろがりサロン」と言うデイサービスがあるのを八ヶ月前、黒木さんに声を掛けてもらうまで知りませんでした。私に何か出来るのだらうと思いつながら、ある月曜日、緊張してケアプラザの部屋に・・・ところが、スタッフの人達の明るい声が緊張感をほぐしてくれました。

いつも笑い声が絶えず、暖かい雰囲気が出持ちをほぐしてくれるのでしよう。

利用者さんからは、色々教えられることも多く、私のほうが元気付けられています。

ひろがりサロンは、楽しみがいっぱいあります。キッチンスタッフの心のこもったご馳走（昼食）はとても美味しく、ゆつくりと話をしながら皆で食べ

る時間は、笑い声もあちこちから聞こえ、心もお腹も満たしてくれます。

食後、天気の良い日には、自然に恵まれた寺家ふるさと村周辺を利用者さん達と腕を組みながら散歩をします。どんぐりを拾ったり、桜の花びらが舞う中を歩いたり、季節を感じながらの散歩は、とても気持ちが良いものです。散歩から帰ると、手作りのお菓子があります。

気が付けば、アツという間の八ヶ月、楽しいの一言です。今では、「ひろがりサロン」での出合いに感謝しています。これからもこの雰囲気を大切にしていきたいと思っています。

楽しく笑いの絶えない暖かい雰囲気のこのひろがりサロンで一緒に過ごしてみませんか？

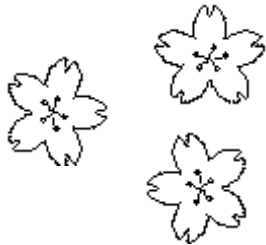


ホームページ は次のところにあります。

[http://www.geocities.jp/hirogari\\_salon/](http://www.geocities.jp/hirogari_salon/)

[http://aoba\\_portal.net/group/hirogari\\_salon/](http://aoba_portal.net/group/hirogari_salon/)

Google で「ひろがりサロン」で検索できます。



＊＊ 編集後記 ＊＊

会報「ひろがりサロン」三号を届けます。皆さんのおかげで出来ました。

こどもの国に遠足に行った日の夜に寺家ふるさと村に行つて蛭を見ました。七月の終わりにはいけボタルが見られるでしょう。

ひろがりサロンのホームページの改訂が間に合わなくてあたふたしています。三号が皆様に届くまでには何とかしようとしています。

(高山)

